

川越町ふれあいバス運行管理業務仕様書

1 川越町が委託するふれあいバスの運行管理業務の概要

- (1) 車両の運転及び運行管理等に関する業務
- (2) 車両の管理及び整備（定期点検を含む。）に関する業務
- (3) 車両の自動車保険（任意保険をいう。）に関する業務
- (4) 事故処理及び苦情処理に関する業務

2 川越町が委託業務を行う車両は、次の表のとおりとする。

車両登録番号	車 種	登録年	形式	車両総重量	乗車定員
三重 800 せ 2905	三菱 ローザ BE リフトサービスバス	平成 30	TPG-BE640G	5,315kg	23 人
三重 200 さ 1399	日野リエッセ II リフトサービスバス	平成 20	BDG-XZB50M	5,170kg	24 人

3 受託者の条件及び委託業務内容

- (1) 受託者は、道路運送法（昭和 26 年法律第 183 号）第 4 条の許可を有し、一般乗合旅客自動車運送事業を三重県内で営む事業者（以下「事業者」という。）であり、運行全般に関する管理体制が整っていること。
- (2) 北勢 5 市 5 町(※)又は津市内に本店、支店又は営業所を有するものである事業者とし、ふれあいバスを運転する運転者は、大型免許を有する者で、関係法令を遵守し、安全性及び利便性を図ることができるものとする。
※北勢 5 市 5 町…四日市市、桑名市、鈴鹿市、亀山市、いなべ市、木曽岬町、東員町、菰野町、朝日町、川越町

- (3) 委託業務の期間は、令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日までとする。

(4) ふれあいバスの運行内容

- ①運 行 日 令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 までの日曜日、祝日、年末年始（12 月 29 日から翌年の 1 月 3 日まで）を除く全日

運行日数 293 日

②運行コース

路線名	便数（1 日当たり）	路線距離	一運行所要時間
北コース	8 便	20.0 km 程度	63 分程度
南コース	8 便	18.0 km 程度	59 分程度

※別紙運行コース図参照

③運行時間 別紙運行時刻表のとおり

- ④契約締結後、実際の運行における運行コース、停留所及び運行時刻を調整し、最終的に決定するものとする。

(5) 運行管理業務等

ア 運行業務担当責任者等の選任

受託者は、運行の安全及び安心を確保するため、運行管理を行う運行業務担当責任者又は安全運転管理者を選任するものとする。

イ 運行業務担当責任者又は安全運転管理者の業務

①運転可否の判断

受託者は、運行する道路状況、気象条件等により安全な運行が困難であると判断したときは、速やかに川越町と協議を行い、運行コースの変更又は運休等の決定を行うものとする。ただし、緊急を要するときは、受託者の判断で運行ルートの変更又は運休等を行い、事後に対応経過を川越町に報告することができるものとする。

②運行時刻の厳守

受託者は、バス停付近に利用者が見当たらない場合においても、出発時刻まではバス停に停車し、時刻表どおりの運行に努めなければならない。また、運行に遅れが生じている場合は、安全な運行が確保できる範囲で遅れの解消に努めるものとする。

ウ 受託者は、疾病等の理由により主たる運転者が当該業務の実施ができない状況に対応できる体制を整えるものとする。

エ 運転者は、運行業務日誌に業務内容（利用者数調査も含む。）を記録し、翌月の１０日までに報告するものとする。なお、利用者数調査は運行に差し障りのない程度とする。

オ 受託者は、令和５年４月２２日から令和５年５月６日までの期間におけるバス運行日又はその他必要に応じて、次のバス停留所において潮干狩り等の駐車車輛により運行に支障をきたす場合は、バス停留所に警備員等を配置するなど必要な対策を行なうものとする。

バス停留所名	亀崎堤防西・亀崎堤防東
--------	-------------

（６）車両の管理、整備業務

ア 管理車両の車検及び法定点検、日常点検（消耗品の交換又は補充等を含む。）を適正に実施するものとする。なお、車検時に必要な自動車重量税及び自賠責保険料も委託料に含み、点検時等におけるエンジンオイル等の油脂類についても同様とする。

※管理車両の管理及び整備の範囲は、別紙「管理車両の管理・整備に関する事項（１）、（２）」による。

イ 燃料の給油

車両の給油施設は、川越町内又は四日市市内、桑名市内にあり、常に安定供給ができる施設を利用するものとする。

ウ 車外又は車内の清掃は、運行の妨げにならないよう受託者の判断で適宜清掃するものとし、常に清潔に保つものとする。

エ 車両の日常的な車庫は、次の表のとおりとする。

車両登録番号	車 種	車庫の所在地
三重 800 せ 2905	三菱ローザ BE リフトサービスバス	川越町役場敷地内 (川越町大字豊田一色 280 番地)
三重 200 さ 1399	日野リエッセ II リフトサービスバス	川越町役場敷地内 (川越町大字豊田一色 280 番地)

オ 受託者は、故障または事故等の理由により管理車両が運行できない時は、同様の運行ができる代替車両を確保し、運行をするものとする。

（７）自動車保険（任意保険）

受託者は、業務履行中の事故に対応できるよう、任意保険（対人及び対物「無制限」、搭乗者「１，０００万円」並びに車両「時価評価相当額」等すべての保険をいう。）に

加入するものとする。

(8) バス停留所の設置及び管理

ア 川越町ふれあいバス専用の案内標識（バス停）を30基作成し、指定場所に設置するものとする。

イ 常にバス停留所（案内標識を含む。）を適正に管理するものとする。

ウ 案内標識（バス停）の30基作成及び設置、ルート変更等に伴う差し替えは、委託料に含むものとする。

エ 令和5年4月1日からの運行に合わせ、利用者に支障がでないように案内標識（バス停）の時刻表等を差し替え、設置するものとする。

オ 案内標識（バス停）は、容易にバス停と判断できるものとする。

(9) 事故の処理に関する業務

当該業務中に事故が発生した場合、受託者は速やかに川越町に報告し、必要な措置を講じるものとする。また、受託者の責めに帰すべき理由により発生した事故の場合は、受託者が事故に関する処理を行うものとする。

(10) 苦情処理に関する業務

ア 弁明が必要な苦情

受託者は、苦情を申し出たものが弁明を求めたときは、その内容を記録し、速やかに川越町に報告するものとする。ただし、運行車両内で行われた苦情であって、運転者が運行に支障をきたすと判断した場合は、この限りでない。

イ 弁明を必要としない苦情

苦情を申し出たものの住所及び氏名がわからない場合など弁明を必要としない苦情については、受託者が処理するものとし、その対応経過を川越町に報告するものとする。

ウ 改善措置

受託者は、当該業務の範囲内において、改善が可能な措置については川越町の指示に従い実施するものとする。

4 損害賠償

受託者は、委託業務の実施に関し、受託者の責めに帰すべき理由により、川越町又は第三者に損害を与えたときは、受託者が任意保険内でその賠償責任を負うものとする。また、受託者は、自己の責任において、賠償責任に対応できる体制を整えるものとする。

5 法令遵守

受託者は、委託業務の実施に関し、関係法令を遵守し、安全及び安心な運行に努めるものとする。

6 その他

ふれあいバスの運行管理業務に関し、疑義が生じた場合、又は、この仕様書に定めのない事項については、その都度、川越町及び受託者が協議して定めるものとする。

管理車両の管理・整備に関する事項（１）

車検及び法定点検、日常点検時における修理等の業務範囲は、次のとおりとする。

- （１） エンジン及び下廻りスチーム洗浄（車検時のみ。）
- （２） 下廻り防錆黒塗りと塗装（車検時のみ。）
- （３） 車検及び法定点検時のそれぞれの指定項目点検、調整、掃除
- （４） 車検時の完成検査
- （５） エアークリーナーエレメントの交換
- （６） スパークプラグの交換
- （７） ディスクブレーキキャリパーの分解、点検、掃除
- （８） ディスクブレーキパットの交換
- （９） ホイールシリンダーカップの交換
- （１０） ブレーキライニングの交換
- （１１） ブレーキオイル、オートマチックオイル、エンジンオイルの補給、交換
- （１２） オイルエレメントの交換
- （１３） ワイパーブレードゴムの交換
- （１４） ウォッシャー液の補充
- （１５） ファンベルトの交換
- （１６） 電球の交換
- （１７） タイヤの交換（入れ替え、ホイールバランス、廃タイヤの引き取り、冬用タイヤを含む。）
- （１８） バッテリー交換（バッテリー液の補充を含む。）

管理車両の管理・整備に関する事項（２）

次に掲げる修理等は、対象外とする。

- （１） エンジン本体
- （２） インジェクションポンプ本体
- （３） エンジンコントロールユニット(コンピュータ)本体
- （４） マニュアルトランスミッション本体
- （５） オートマチックトランスミッション本体（コンピュータユニットを含む。）
- （６） ディファレンシャル本体
- （７） ステアリングギアボックス本体
- （８） エアークンディショナーの主要機器本体
（エバポレーター・コンデンサー・駆動用エンジン・コンプレッサー）
- （９） エアークンプレッサー本体
- （１０） 燃料式ヒーター本体
- （１１） ラジエーター本体
- （１２） ブレーキのアクチュエーター本体
- （１３） 腐食による車体の損傷等
- （１４） 発電用エンジン及び関連部分
- （１５） クラッチディスク・プレッシャープレート・フライホイール
- （１６） 足廻り（ベローズ及び各種ラバー交換）